

平成22年度決算の健全化判断比率・ 資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項及び第22条第1項の規定により、蘭越町における平成22年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率を公表します。

この法律は、新たな財政指標により、早期健全化と財政再生の二段階で財政の健全化を判断するとともに、特別会計や公営企業会計も併せた連結決算により自治体の財政状況を明確にするものです。この財政指標では早期健全化基準（イエローカード）と財政再生基準（レッドカード）が定められ、公営企業会計についても、個別に経営健全化基準（イエローカード）が定められています。

平成20年度の決算からは、この指標のいずれかが基準を上回った自治体には、財政健全化に向けた計画書の策定など、さまざまな制約が課せられます。

蘭越町は、平成22年度の決算に基づく算定の結果、健全化判断比率、公営企業会計の資金不足比率共に、基準を下回る数値となっています。

1 健全化判断比率

平成22年度蘭越町各会計の決算に基づき健全化判断比率を算定したところ、いずれの指標についても基準を下回りました。

（単位：％）

指 標	20年度	21年度	22年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	黒字です	黒字です	黒字です	15.0	20.0
連結実質赤字比率	黒字です	黒字です	黒字です	20.0	35.0
実質公債費比率	15.6	13.9	12.3	25.0	35.0
将来負担比率	89.4	63.5	38.5	350.0	

連結実質赤字比率の財政再生基準は、平成23年度の決算から、30.0%となります。

2 資金不足比率

各公営企業会計における資金不足比率は、平成22年度決算において資金不足を生じた会計がないため、該当ありませんでした。

特 別 会 計	22年度	経営健全化基準
簡易水道事業会計	黒字です	20.0%
農業集落排水事業会計	黒字です	
幽泉閣事業会計	黒字です	
雪秩父並びに特殊索道事業会計	黒字です	

用語の解説

実質赤字比率

一般会計等の赤字の程度を指標化して、財政の深刻度を示します。数値が大きくなると、一般会計等の財政が悪化していることとなります。

連結実質赤字比率

蘭越町のすべての会計の収支額を合算（連結）し、赤字の程度を指標化して、財政の運営深刻度を示します。数値が大きくなると、町全体の財政が悪化していることとなります。

実質公債費比率

一般会計で借り入れた借入金（地方債）や特別会計の借入金の返済に対する一般会計からの負担額の程度を指標化して、借入金の返済状況がどれだけ会計を圧迫しているか示します。数値が大きくなると、資金繰りの危険度が増していることとなります。

将来負担比率

一般会計の借入金（地方債）残高や債務負担行為により将来の支払いを約束しているものの残高の程度を指標化して、将来の財政運営を圧迫する可能性の高さを示しています。数値が大きくなると財政が圧迫する可能性が高くなります。

町財政状況

平成23年度上半期

地方自治法243条の3第1項に基づき、平成23年4月1日から平成23年9月30日までの期間における町の財政状況をお知らせします。

蘭越町では、最少の経費で最大の効果を上げるよう工夫をこらし、魅力と活気あふれるまちづくりを目指して予算の執行に努めています。町の財政状況は、年2回、定期的にお知らせしています。

今回は平成23年度上半期の9月30日現在の財政状況について公表いたします。



一般会計予算の執行状況

(平成23年9月30日現在)

※予算額には平成22年度繰越明許費・事故繰越が含まれています。()は、繰越額です。

歳入科目	予算額	収入済額	収入率	歳出科目	予算額	支出済額	支出率
町税	4億1,571万円	2億2,767万3千円	54.8%	議会費	6,136万7千円	3,300万円	53.8%
地方譲与税	1億3,600万円	4,114万5千円	30.3%	総務費	(1億1,789万8千円) 11億9,659万4千円	3億7,869万2千円	31.6%
地方交付税	29億235万6千円	20億6,843万2千円	71.3%	民生費	7億8,147万7千円	3億2,164万1千円	41.2%
分担金及び負担金	(1,021万9千円) 7,396万5千円	2,204万2千円	29.8%	衛生費	3億4,023万6千円	1億7,060万5千円	50.1%
国庫支出金	(3億465万7千円) 5億311万円	1億6,988万8千円	33.8%	農林水産業費	(3億6,118万2千円) 9億7,940万9千円	3億6,393万3千円	37.2%
道支出金	2億223万1千円	2,492万6千円	12.3%	商工費	1億59万8千円	7,388万8千円	73.4%
繰入金	2,207万2千円	0円	0.0%	土木費	5億1,586万9千円	1億2,091万3千円	23.4%
繰越金	(1,474万9千円) 2億1,757万4千円	2億8,529万5千円	131.1%	消防費	1億8,971万3千円	9,840万円	51.9%
諸収入	(510万9千円) 2億20万円	7,365万9千円	36.8%	教育費	(6,578万3千円) 6億1,661万4千円	2億4,828万5千円	40.3%
町債	(2億1,300万円) 7億5,840万3千円	50万円	0.1%	公債費	8億5,860万円	4億3,066万5千円	50.2%
その他	2億4,896万4千円	1億2,050万5千円	48.4%	その他	(287万1千円) 4,010万8千円	1,024万2千円	25.5%
合計	(5億4,773万4千円) 56億8,058万5千円	30億3,406万5千円	53.4%	合計	(5億4,773万4千円) 56億8,058万5千円	22億5,026万4千円	39.6%